

まちづくり委員会

- 担当副理事長名：渡邊 智治
- 委員長名：日向 智則
- 副委員長名：メタ バラツ
- 委員名：大森 啓田、黒木 伸太郎、坂本 創志、中根 重義、御代川 洋平、吉村 桃実
協本 遼

1. 委員会活動方針

私たちの住む鎌倉は、日々住み良いまちとして成長してきました。その反面成長していく過程において様々な問題に直面してまいりました。これからも成長していく為には、まちが抱える問題に対して地域の皆様が、主体的に取り組む意識を持つことが必要であると考えます。そこで本年度まちづくり委員会では地域の皆様がまちに対してもっと関心を持って頂けるように、「まちに対する意識の向上」に重点を置いて一年間活動して参ります。

本年度統一地方選挙が開催されるにあたり当委員会では、自らの責任で誇れるまちをつくる市民参画の意識を向上させる事が必要であると考え、立候補予定者の主張や政策、人となりも深く理解して頂くために公開討論会を開催いたします。次に鎌倉青年会議所は、当会議所の考える慈善の意味を明示した上で、第47回慈善茶会を開催致します。本茶会では地域の皆様に当会議所の考える事柄を発信し関心を高めて頂きます。更に関係諸団体の皆様と意見交換をし、信頼関係をより一層深める事業を行います。最後に、まちが抱える諸問題について、地域の皆様に身近な問題に対する問題提起をし、地域の皆様と意見交換をすることで自ら住むまちの現状を学ぶ事業を行います。またまちの現状を学んで得たことを実際に体験することで、まちが抱える問題への解決策を見出す契機となる事業を行います。

これらの事業を精力的に行うことで人々の「まちに対する意識の向上」につながり、今まで無関心だった事柄に対して興味を持ち行動していく事で、一人一人が鎌倉の未来を本気で考える契機になると考えます。それが青年会議所の掲げる「明るい豊かな社会」を実現する一助になると確信いたします。

2. 委員会事業計画

(I) 市民参画の意識を向上させる為の事業の開催

- (a) 内容 統一地方選挙の公開討論会の開催
- (b) 時期 2015年 4月
- (c) 対象 会員を対象に40名程度及び入会希望者、OB、市民、
- (d) 結果の公表 ホームページ並び総会資料に掲載

(Ⅱ) まちに対して関心を高める為の事業の開催

- (a) 内 容 第47回慈善茶会の開催
- (b) 時 期 2015年 5月
- (c) 対 象 会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB、来訪J C、市民、
学生、協働団体関係者、茶道関係者
- (d) 結果の公表 ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅲ) 関係諸団体との信頼関係を深める事業の開催

- (a) 内 容 第47回慈善茶会後に懇親会を開催
- (b) 時 期 2015年 5月
- (c) 対 象 会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB、学生、
協働団体関係者、茶道関係者
- (d) 結果の公表 ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅳ) 地域の皆様とまちが抱える問題の解決策を学ぶ事業の開催

- (a) 内 容 市民参加型事業の開催
- (b) 時 期 2015年 8月・11月
- (c) 対 象 会員を対象に40名程度並びに入会希望者、市民
- (d) 結果の公表 ホームページ並びに総会資料に掲載

3. 共通実施事項

- (a) 会員拡大の実施
- (b) 渉外事業への参画、参加